

#### ④連携内容

図表 11 連携内容（記載数 = 70）

センター名	多機関連携及び活動の名称	連携内容
1. 北海道立精神保健福祉センター	北見保健所管内依存症対策事業ワーキンググループ	依存症に関わる地域の現状・課題の共有を通し、地域の現状に合わせた取組や事業について協議する。地域の支援体制整備を検討協議し、支援者向け研修会、困難事例検討会、薬物依存症ミーティング開催の検討と学習を行っている。
2. 北海道立精神保健福祉センター 1	渡島保健所地域依存症対策推進事業依存症支援者連絡会議	依存症者やその家族が、身近な地域で支援を受けながら回復できるよう、地域の受け皿体制を構築する。各機関の依存症対策について共有し、地域における依存症支援の連携の在り方について検討している。
3. 青森県立精神保健福祉センター	※名称未記入1（個別相談1）	個別の相談者に対して、断酒会、家族会、医療機関についての情報提供をする程度である。
4. 岩手県精神保健福祉センター 2	※名称未記入2（個別相談2）	相談者の個別の状況に応じ、必要と考えられる支援を提供している機関へ適宜つないでいる。
5. 宮城県精神保健福祉センター 3	石巻アルコール問題研究会	圏域内の関係者により、アルコール問題を抱えるケースの事例検討等を行うと共に、具体的な支援について連携を行っている。
6. 仙台市精神保健福祉総合センター	アルコール問題対策連絡会議	関係機関のAL関連情報の共有や研鑽の場として、保健所、医師会、県、警察、教育、AA、断酒会等が一同に会する会議「アルコール問題対策連絡会議」を年1回開催している。そのなかで“顔の見える関係づくり”や情報交換を行っている。また「アルコール家族ミーティング」を、ほぼ毎週おこなっており、月末はアルコール指導医（精神科医）を交えた勉強会を支援者向けに行っており、その場には保健所職員だけでなく、地域包括支援センター職員や震災関連支援者等、市内の事業所で活躍する幅広い関係者が参加している。
7. 秋田県精神保健福祉センター 4	※名称未記入3（個別相談3）	相談者（本人・家族等）からの電話や来所の相談の際に、医療機関・保健所・自助グループ等を紹介し、各機関に繋がるよう助言・指導している。
8. 福島県精神保健福祉センター 5	心の健康相談（特定相談を含む） *個相1	本人及び家族からの相談時、適切な医療機関の紹介や保健所で行っている家族教室、自助グループ等に関する情報提供を行っている。
9. 福島県精神保健福祉センター 6	アディクション伝言板の発行	・毎月1回、月末にアルコールやギャンブル、薬物などのアディクションに関する自助グループ（本人・家族）のミーティング情報をまとめ、精神科病院、保健所、市町村、メール配信登録者に発行。 ・ホームページ掲載も行い、回復に向けた支援を実施。
10. 福島県精神保健福祉センター	アルコール対応力強化事業に関する会議	心のケアセンターで実施しているアルコール対応力強化事業に関する事業報告及び次年度事業の検討、アルコール関連事業に関する協議等。

センター名	多機関連携及び活動の名称	連携内容
11. 茨城県精神保健福祉センター 7	アルコール依存症家族教室 * 個相 2	茨城県では、豊後荘病院職員（精神保健福祉士）を嘱託職員として雇用し、精神保健福祉センターアルコール依存症家族教室をともに展開している。家族教室では豊後荘病院 A R P を実施し、教室終了後に家族個別面接を行っている。個別面接の場で、家族が豊後荘病院精神科に「センター特別枠」で受診予約を取れるシステムを採用している。家族の了解のもと、センター相談記録が病院カルテとして活用されるようになっている。平成 26 年度に個別面接実施した家族において、年度内に依存症者が受診した受診率は 46% である。なお、家族教室には断酒会と AA から回復者の継続的な参加を得ている。
12. 栃木県精神保健福祉センター 8	※名称未記入 4 (個別相談 4)	個別の相談ケースに対して医療機関につなぐ支援を行っている。
13. 群馬県こころの健康センター 9	※名称未記入 5 (個別相談 5)	来所相談、電話相談、アウトリーチ時において、本人もしくは家族に対して AA、アラノン、断酒会等の自助グループ、アルコール専門治療機関、もしくは精神科医療機関を案内している。また、必要に応じて、医療機関の PSW 等の相談員に連絡をとり、情報提供を行っている。
14. 埼玉県立精神保健福祉センター 10	※名称未記入 6 (個別相談 6)	個別相談、電話相談及びメール相談における情報提供、助言、共働など。
15. さいたま市こころの健康センター	さいたま市依存症関連機関情報交換会	自殺予防の一環として、自殺に関連の深い依存症に関する市内の精神科医療機関、自助グループ、リハビリテーション施設などの機関が研修を行い、その取り組みや情報を共有することで、支援者同士のつながりとネットワークの充実を図る。今年度については、さいたま市内のアルコール関連問題対策検討の一環として、地域連携及び、一般科とアルコール専門医療機関との連携をテーマに、午前中は医療機関及び行政機関を中心に研修を実施し、午後は自助グループやリハビリ施設にも参加いただき、情報交換会を実施した。
16. 東京都立中部総合精神保健福祉センター 11	※名称未記入 7 (個別相談 7)	定期的な会議等は実施していない。個別の相談への対応として医療機関に繋げることが必要な場合は、関わっている保健所等と情報共有や役割分担をした上で、紹介先の医療機関には事前に目的も含めて情報を提供している。また、本人がすぐには医療に繋がらない場合は、本人を医療に繋げるための関わり方のサポートや家族自身の回復を目的に家族会に繋げている。
17. 多摩総合精神保健福祉センター 12	①精神保健福祉相談	精神保健福祉相談のクライアントを、医療につなげるため各機関と連携。協力している。
18. 多摩総合精神保健福祉センター 13	②技術援助	技術援助の一環で、地域でアルコール問題を抱える困難ケースの対応を考え、医療につなげるために、地域関係機関と連携している。
19. 川崎市精神保健福祉センター	※名称未記入 8 (内容無 1)	

センター名	多機関連携及び活動の名称	連携内容
20. 神奈川県精神保健福祉センター	依存症電話相談	アルコール依存症の本人、その家族・友人及び関係機関の方から、ご相談を受け、情報提供等を行う。
21. 神奈川県精神保健福祉センター	酒害相談員委託事業	一般社団法人神奈川県断酒連合に酒害相談事業を委託し、専門知識を持った酒害相談員を育成すること、県及び関係行政機関と協調して酒害予防相談活動を行うことを支援している。
22. 横浜市こころの健康相談センター 14	アルコール依存症に対する総合的な医療の提供に関する研究班 多機関連携のための分担研究班会議 アルコール薬物特定相談 * 個相 3	・アルコール依存症を早期に医療につなぐための連携と回復のための連携の現状調査と連携モデル提言と連携強化のための課題の洗い出しをし報告する。 ・相談者状況によっては医療機関へのつなぎを行う。
23. 相模原市精神保健福祉センター 15	みんなのアルコール相談 * 個相 4	アルコール関連問題を有する本人・家族に対して、精神医学的な助言指導、医療機関や社会資源等の情報提供を目的に、嘱託医（アルコール専門外来担当医）による相談を、月に1回実施。
24. 新潟県精神保健福祉センター 16	精神保健福祉相談 * 個相 5	本人や家族からの相談に対して、医療機関等の情報を提供したり、対応方法を助言したりするなどして、医療機関の受診を促す。
25. 新潟市こころの健康センター 17	酒害相談員による酒害相談 * 個相 6	月2回、アルコール依存に関する専門相談として実施。相談員として、断酒会会員の当事者と家族が従事。センター職員も同席する。
26. 長野県精神保健福祉センター	※名称未記入 9	支援者向け資料（アルコール問題相談対応ハンドブック、アルコール問題対応リーフレット）を、連携機関に配布し、アルコール依存症に関する啓発を実施。
27. 岐阜県精神保健福祉センター 18	※名称未記入 10 （個別相談 8）	・アルコール専門治療機関及び精神科医療機関は、当事者及び家族の受診先として紹介。 ・保健所は、身近な地域の相談先として紹介。 ・断酒会には、酒害相談及び普及啓発のための研修会を委託。
28. 静岡県精神保健福祉センター	※名称未記入 11	当所で実施するアルコール依存専門相談の相談員としてきてもらっている。
29. 名古屋市精神保健福祉センター 19	※名称未記入 12 （個別相談 9）	相談事業の一環として、相談者（主に家族）に医療機関を紹介している。
30. 滋賀県立精神保健福祉センター 20	精神保健福祉相談 * 個相 7	アルコール、薬物、ギャンブルなどの依存症のことなど精神保健福祉全般の相談を受ける。
31. 富山県心の健康センター 21	※名称未記入 13 （個別相談 10）	・患者紹介 ・支援内容の協議など
32. 石川県こころの健康センター	アルコール依存とアディクション勉強会	アディクションに関する事例検討、学会報告、意見交換。
33. 石川県こころの健康センター	依存症教室事例検討会	依存症関連の事例検討会

センター名	多機関連携及び活動の名称	連携内容
34. 京都市こころの健康増進センター	※名称未記入 14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「アルコールと健康を考えるセミナー」関係機関に対する研修や一般市民への啓発、依存症者及びその家族への自助グループの紹介を目的として、京都府・市・京都府断酒連合会で共催している。</li> <li>・「アルコール家族教室」「アルコール家族ミーティング」アルコール依存症者（及びその疑いのある者）の家族を対象としたグループを開催しており、ファシリテーターや講師として専門病院の心理士やPSW、自助グループメンバー、回復施設職員を招いている。周知にも協力いただいている。</li> </ul>
35. 大阪市こころの健康センター	大阪市アルコール関連問題ネットワークワーキンググループ	<p>目的：アルコール民間団体・行政・医療機関等が連携し大阪市のアルコール関連問題の課題を整理し、市民に対するアルコール関連問題の啓発を連携して行なうことにより自殺予防の一助とする。</p> <p>内容：定例会 1 回/月、市民啓発講座 1 回/年</p>
36. 堺市こころの健康センター	アルコール対策会議	精神保健課主催堺市のアルコール関連問題対策について情報交換、検討の会議。
37. 堺市こころの健康センター	四者懇談会	断酒会主催で実施。専門治療機関をはじめとした関係機関と情報交換、情報共有。
38. 兵庫県精神保健福祉センター 22	※名称未記入 15 (個別相談 11)	直接医療機関受診が可能であり、センターでの相談内容について情報提供する必要がある場合は、医療機関の PSW 等へ連絡する。また、本人に受診の意思がなく、直ぐに受診に結びつけることが困難な場合は、より身近な相談窓口として地域の保健所へ情報提供し、地域と連携しながら相談を継続する。
39. 神戸市こころの健康センター 23	アルコール・薬物専門医療家族相談 * 個相 8	家族からの専門医療相談を受ける。相談の内容によって、医療機関や自助グループを紹介している。
40. 奈良県精神保健福祉センター	一般医療機関とアルコール専門医療機関連携によるアルコール依存症等の早期支援体制づくり検討会	モデル地区(天理市)における一般医療機関とアルコール専門医療機関連携によるアルコール依存症者等の早期支援体制づくり検討会を年 1 回開始。さらに学習会を年 1 回開催し、アルコール依存症の医療連携のあり方について、現状の共有、課題整理し、具体的な施策に取り組む。
41. 鳥取県立精神保健福祉センター 24	東部地区アルコール関連問題関係者ネットワーク研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年 6 回（奇数月）に「東部地区アルコール関連問題ネットワーク研究会」として、アルコールやその他依存症に関することをテーマに勉強会及び事例検討を行っている。</li> <li>・この研究会を通じ顔つなぎができ、関わっている事例を断酒会につないだりするなど、必要に応じた各機関ごとの連携につながっている。</li> </ul>
42. 島根県立心と体の相談センター	アルコール関連問題打ち合わせ会	アルコール関連問題にかかる普及啓発の取り組みについて協議。
43. 島根県立心と体の相談センター	アルコール関連問題関係者会議	アルコール関連問題についての講演や取り組み報告、意見交換。

センター名	多機関連携及び活動の名称	連携内容
44. 岡山県精神保健福祉センター	岡山アルコール依存症予防回復ネットワーク	アルコール依存症を医療につなぐことを一番の目的にしている活動ですが、多機関連携の活動なので回答します。アルコール関連問題の予防および早期発見・早期対応を促進していくために、援助職と自助グループを含む関係機関が顔の見えるネットワークを構築することを目的としています。そのために、年1回、県全体を対象に、自助グループを含む支援機関が一堂に集まって学び合う場を設けています。それに先立ち、運営会議を開催し、ネットワークの主たる構成メンバーが集まり、運営等について検討しています。運営会議については2-2連携会議に。
45. 岡山市こころの健康センター	一般医療機関・アルコール専門病院ネットワーク化事業	・岡山アルコール依存症早期支援ネットワークとしてコアメンバーが年4回ネットワーク会議を開催し、各機関・職種との連携を推進するための事例検討を中心とした研修会やアルコールの知識を習得するための講演会を企画・開催している。(計年4回) ・研修会には毎回上記のような機関・職種が7~80人参加している。事務局は岡山市こころの健康センター。
46. 岡山市こころの健康センター	岡山アルコール懇話会	毎月1回定例で夕方18時から19時に岡山県精神科医療センターにて事例検討会を行っている。
47. 岡山市こころの健康センター	岡山県アルコール関連問題研究会	毎年、年2回、県内の会場を持ち回りで研究発表会を開催している。発表の内容は各機関の取り組みの実践報告や研究発表や研修会の参加報告などを行っている。事務局は岡山県精神科医療センター。
48. 岡山市こころの健康センター	岡山県依存症対策推進協議会	依存症治療拠点機関の指定を受けている岡山県精神科医療センターが、依存症の治療及び回復支援を目的に依存症対策推進協議会を年4回程度開催している。
49. 広島市精神保健福祉センター 25	依存症相談(医師・相談員)、アルコール家族教室 * 個相9	・当センター相談員による電話相談及び面接相談の実施(精神保健福祉相談の一環) ・精神科医師(嘱託医)による依存症相談の実施 ・アルコール家族教室の開催
50. 山口県精神保健福祉センター 26	地域依存症対策検討会	医療につなげるためだけではないが、依存症者を地域で支えるための検討会を開催している。
51. 徳島県精神保健福祉センター?	お酒に関する何でも相談	断酒会会員のうち県より酒害相談員に委託されている者が、月2回精神保健福祉センター内で県民の相談を受ける。
52. 香川県精神保健福祉センター	※名称未記入 16 (内容無2)	
53. 愛媛県心と体の健康センター 27	※名称未記入 17 (個別相談 12)	個別ケースに対する関係機関・職種との情報交換と、対応や役割分担等についての検討を随時実施。
54. 高知県立精神保健福祉センター 28	※名称未記入 18 (個別相談 13)	当事者、家族等からの個別相談への対応及び医療へのつなぎ等。

センター名	多機関連携及び活動の名称	連携内容
55. 福岡県精神保健福祉センター	アルコール問題にかかる連携会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルコール関連問題の早期発見について</li> <li>・アルコール依存症者を治療につなげるための取り組みについて</li> <li>・問題飲酒行動者を改善させるための取り組みについて</li> <li>・県が実施するアルコール関連問題対策に関すること</li> <li>・その他、アルコール関連問題対策に関すること</li> </ul>
56. 北九州市立精神保健福祉センター	薬物関連問題実務者ネットワーク会議	医療、司法、教育、保健福祉、行政等関係機関の実務者を対象に、年に2～3回程度開催。各機関より提出された事例の検討や業務紹介を通じて、他機関の業務内容や役割について知るとともに、具体的な連携方法について協議している。
57. 北九州市立精神保健福祉センター	北九州市地域薬物関連問題連絡会議	『回復支援』をテーマに、医療機関、教育委員会、司法機関、矯正保護機関等、各機関の責任者レベルの情報共有を目的として、年1回開催している。平成26年度より、アルコール健康障害対策基本法を議題の一つとして取り上げており、本法を踏まえた取り組みについて協議を行うとともに、情報交換および連携を行っている。
58. 福岡市精神保健福祉センター 29	専門相談 * 個別 10	アルコール依存症（アルコール以外の依存症アディクションを含む）の相談は電話相談と、専門医師による面接相談で行っている。家族や当事者からの相談や、保健所を経由した相談も受けている。電話相談は毎週火曜日と木曜日の10時から13時に当センターの職員（精神科医心理士精神保健福祉士）が行い、面接では当センターの職員（同）の他、月に4回市内のアルコール依存症の回復プログラムのある病院より専門医師を派遣してもらい専門医師による面接相談を行っている。
59. 福岡市精神保健福祉センター	福岡市依存症支援者連携会議	依存症に対する支援が効果的で継続的に行うことができるよう、市内における依存症支援にかかわる医療・保健・福祉・司法・労働等関係機関や依存症リハビリ施設、自助グループなどの民間支援団体からなるネットワーク会議を開催し、相互の連携強化と支援者の対応力の向上を目指す。
60. 福岡市精神保健福祉センター	ジャパンマック福岡運営委員会	ジャパンマック福岡が主体となり、利用者の現状報告や、出席者同士の情報共有も行っている。
61. 福岡市精神保健福祉センター 30	福岡県適正飲酒指導	福岡県の飲酒運転撲滅条例では、飲酒運転検挙者全員に、アルコール依存症に関する診察又は飲酒行動に関する指導を受けることを義務化している。指定された医療機関での診察や、保健所で指導を受けるが、福岡市精神保健福祉センターも協力をしている。
62. 福岡市精神保健福祉センター 31	アルコール家族教室	月に1回、アルコール依存症者の家族のために、アルコール依存症に対する正しい知識と適切な対応を学び同じ悩みを抱える家族同士での交流をとおして、家族および依存症者本人のアルコール依存症からの回復を支援するための教室を開催している。地域のアルコール依存症専門治療機関の協力を得て実施している。

センター名	多機関連携及び活動の名称	連携内容
63. 佐賀県精神保健福祉センター	※名称未記入 19 (内容無 3)	
64. 長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター 32	※名称未記入 20 (個別相談 14)	当センターに電話・来所相談があり、医療機関へ繋ぐ必要性がある場合、相談者の了解を得た上で病院へ連絡して情報提供を行う等、受診や相談がスムーズに行くように対応している。また、自助グループの紹介も行っている。
65. 熊本県精神保健福祉センター	依存症治療に関わるスタッフミーティング	年 5 回開催。内容は持ち回りで担当機関が企画。
66. 熊本県精神保健福祉センター	熊本アルコール関連問題学会	年 1 回開催。当センターは事務局窓口を担当。運営補助を行っている。
67. 熊本市こころの健康センター	熊本アルコール関連問題学会	・熊本県におけるアルコール症等の治療に関する研究・研修を目的としたもの。 ・年度に 1 回学会を開催し、研鑽を積んでいる。
68. 大分県こころとからだの相談支援センター	依存症患者支援連絡会	依存症の支援に関わる関係諸機関が依存症問題についての認識や相互の役割を共有し、また、今後必要な支援について協議する。
69. 宮崎県精神保健福祉センター 33	依存関連診療相談 * 個相 11	診療相談で医療機関受診が必要な場合は適宜紹介をしている。
70. 沖縄県立総合精神保健福祉センター	※名称未記入 21	当センターでは、こころの支援連携機関一覧という冊子を 3 年に一回作成しており、それに盛り込んだ情報を元に、医療機関や自助グループと連携している。

※活動は 70 あげられているが、県型 MHWC と政令市型 MHWC で同一名称をあげていた。

※機関連携の内容から判断したアルコール依存症を直接医療につなぐため連携には、センター名の後に通しナンバーを付けた。n = 33

※名称未記入の連携の数を調べるために名称未記入の後に通しナンバーを付けた。n = 21

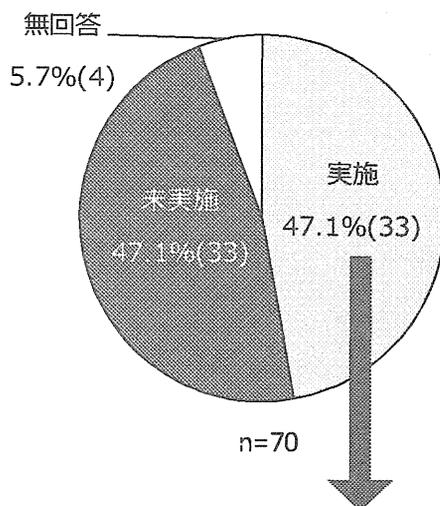
※連携内容が個別相談に関わるものについては、(個別相談 + 通しナンバー) を付けた。n = 14

※名称記載があった場合、個別相談に関わる内容については、名称の後に \* 個相 + 通しナンバーを付けた。n = 11

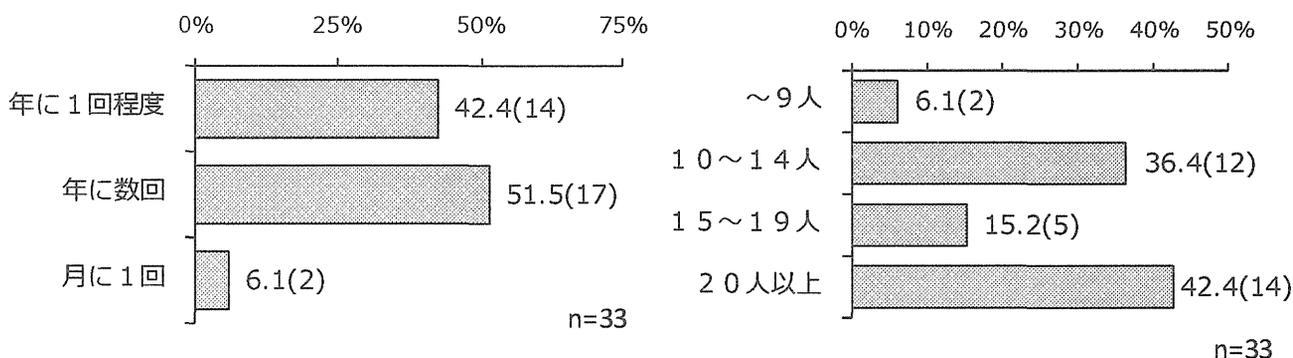
連携活動があるとされた 70 活動のうち、名称記載がなされたのが 49 活動で、残り 21 活動は名称未記入であった。この未記入活動のうち 14 活動は個別相談の連携内容であった。70 活動のうちアルコール依存症を直接医療につなぐための連携は、33 活動にとどまった。このうち 25 (14 + 11) 活動が個別相談に関わる連携であった。他はアルコール依存症が医療につながりやすくなるための普及啓発・多機関連携の強化に関わる内容であった。調査結果からアルコール依存症を直接医療につなぐ連携が 33 活動と少なく、アルコール依存症を医療につなぐ連携を増やす必要性が示唆された。

⑤連携会議\_開催の有無・開催頻度及び参加者数

図表 12 連携会議\_開催の有無



図表 13 連携会議\_開催頻度及び参加者数



※ ( ) 内は実数、nは総回答数  
 ※上図は具体的に記載があった70の活動を集計対象としている  
 ※開催頻度の「不定期」は回答が0であったので掲載を省略

連携会議の開催は33MHWC、47.1%で、未開催も同数、同%であった。センターのタイプで見ると県型19MHWC、42.2%、政令市型14MHWC、56%と政令市型が多く実施していた。なお4MHWC、5.7%が無回答であった。

連携会議開催の頻度については、全体で、年に数回が17MHWC、51.5%と多く、センターのタイプで見ると県型9MHWC、47.4%、政令市型8MHWC、57.1%と政令市型が多く実施していた。次いで年に1回程度14MHWC、42.2%で、センターのタイプで見ると県型10MHWC、52.6%、政令市型4MHWC、28.6%と県型が多く実施していた。月1回と頻回に行っているところが2MHWC、6.1%だが政令市型のみであった。

連携会議の参加者数では、全体で、20人以上の参加が14MHWC、42.4%、10~14人が12MHWC、36.4%と多く、センターのタイプで見ると県型8MHWC、42.1%、政令市型4MHWC、28.6%と県型が多く実施していた。

図表 14 センターの種別×連携会議\_開催の有無

	合計	実施	未実施	無回答
全体	70 100.0	33 47.1	33 47.1	4 5.7
都道府県型	45 100.0	19 42.2	25 55.6	1 2.2
政令指定都市型	25 100.0	14 56.0	8 32.0	3 12.0

※上段は実数、下段は%

図表 15 センターの種別×連携会議\_開催頻度及び参加者数

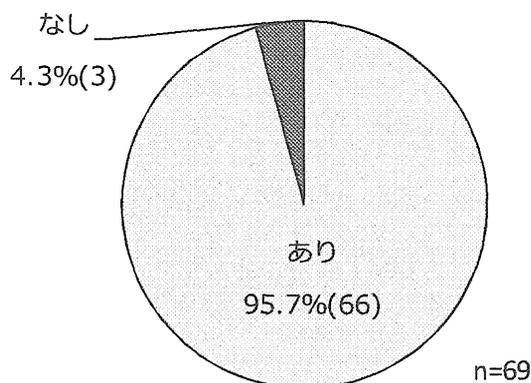
	合計	年に1回程度	年に数回	月に1回	5人	10～14人	15～19人	20人以上
全体	33 100.0	14 42.4	17 51.5	2 6.1	2 6.1	12 36.4	5 15.2	14 42.4
都道府県型	19 100.0	10 52.6	9 47.4	0 0.0	1 5.3	8 42.1	3 15.8	7 36.8
政令指定都市型	14 100.0	4 28.6	8 57.1	2 14.3	1 7.1	4 28.6	2 14.3	7 50.0

※上段は実数、下段は%

(3) 調査1：センターの所管圏域のアルコール専門医療機関について

①アルコール医療機関の有無

図表 16 アルコール医療機関の有無



※ ( ) 内は実数、nは総回答数

アルコール医療機関の有無については、ありは66MHWC、95.7%、なしは3MHWC、4.3%にとどまった。

センターのタイプでみると県型46MHWC、93.9%で、政令市型は20MHWC、100%と政令市型が多く存在していた。医療機関のない地域への設置の必要性が示された。

図表 17 センターの種別×アルコール医療機関の有無

	合計	あり	なし
全体	69 100.0	66 95.7	3 4.3
都道府県型	49 100.0	46 93.9	3 6.1
政令指定都市型	20 100.0	20 100.0	0 0.0

※上段は実数、下段は%

## ②所管圏域のアルコール専門病院数・診療所数

図表 18 所管圏域のアルコール専門病院数・診療所数

	回答センター数	
	専門病院数	専門診療所数
病院・診療所 はない	8	38
病院数 1	16	12
病院数 2	15	8
病院数 3	7	3
病院数 4	4	2
病院数 5	3	—
病院数 6	3	1
病院数 7	4	—
病院数 8	3	2
病院数 1 1	2	1
病院数 1 3	1	—
病院数 1 6	1	—
病院数 1 7	1	—
病院数 1 8	1	—
病院数 1 9		1
病院数 2 9	—	1
病院数 6 2	—	1
合計	69	69

※病院数・診療所数の記載がない場合：病院名・診療所名が記載されていれば当該件数を転記した

上表は、69センターを対象としたアルコール医療機関の有無の回答である。

1MHWCあたりの病院数は0～18と数に幅がある。診療所数についても0～62と数の幅は著しく、医療機関がない地域では設置の必要がある。

図表 19 病院名一覧\_アルコール治療プログラムの有無

センター名	病院名一覧	p有無	診療所名一覧	p有無
北海道立精神保健福祉センター	(旭山病院)	○	(幹メンタルクリニック) 1 メンタルケアわかかさ	○
	(札幌医科大学付属病院)	○		○
	(五稜会病院)	○		
	北海道立精神保健福祉センター	○		
	(札幌太田病院)	○		
	北見赤十字病院	○		
	こぶし植苗病院	○		
	相川記念病院	○		
	旭川圭泉会病院	○		
	空知病院	○		
	熊谷病院	○		
	函館渡辺病院	○		
	大江病院	○		
	道立緑ヶ丘病院	○		
	石橋病院	○		
苫小牧緑ヶ丘病院	○			
江別すずらん病院	○			
札幌こころのセンター(札幌市精神保健福祉センター)	札幌医科大学付属病院	○	大通メンタルクリニック	○
	旭山病院	○	幹メンタルケアクリニック	○
	五稜会病院	○	さっぽろ麻生メンタルクリニック	○
	札幌トロイカ病院	○	さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ	×
	札幌太田病院	○		
	札幌香雪病院	×	札幌こころの診療所	×
	北の沢病院	×	札幌ファクトリーメンタルクリニック	×
	中垣病院	×	北海道健診センタークリニック	×
			メンタルケア札幌西口クリニック	×
			札幌メンタルクリニック	×
		花岡神経クリニック	×	
		福住メンタルケアクリニック	×	
		札幌ひいらぎクリニック	×	
		前田神経クリニック	×	
青森県立精神保健福祉センター	生協さくら病院	×		
	藤代健生病院	×		
	芙蓉会病院	×		
	十和田市立中央病院	×		
岩手県精神保健福祉センター	盛岡市立病院	○		
	岩手県立南光病院	○		
	北リアス病院	○		
	宮古山口病院	○		
	国立花巻病院	○		
	三陸病院	○		
	岩手県立一戸病院	○		
宮城県精神保健福祉センター	東北会病院	○		
仙台市精神保健福祉総合センター	(東北会病院)	○	WANA クリニック	○

センター名	病院名一覧	p有無	診療所名一覧	p有無
山形県精神保健福祉センター	二本松会上山病院 公徳会若宮病院 斗南会秋野病院 公徳会佐藤病院 山谷会山谷病院	○ ○ ○ ○ ○		
茨城県精神保健福祉センター	豊後荘病院 ホスピタル坂東	○ ○		
栃木県精神保健福祉センター	岡本台病院	○		
群馬県こころの健康センター	赤城高原ホスピタル	○		
埼玉県メンタルヘルスセンター(埼玉県立精神保健福祉センター)	埼玉県立精神医療センター (与野中央病院) 不動ヶ岡病院 久喜すずのき病院	○ ○ ○ ○	(白峰クリニック) 2 (ひがメンタルクリニック) 3	○ ×
さいたま市こころの健康センター	与野中央病院	○	白峰クリニック ひがメンタルクリニック	○ ×
千葉県精神保健福祉センター	(下総精神医療センター) 船橋北病院 秋元病院	○ ○ ○		
千葉市こころの健康センター	下総精神医療センター	○	新検見川クリニック	○
東京都立精神保健福祉センター	東京足立病院 東京アルコール医療総合センター	○ ○	周愛利田クリニック 周愛巢鴨クリニック うらべ医院 京橋メンタルクリニック きむらメンタルクリニック こまごめ緑陰診療所 榎本クリニック メンタルオフィス亀戸	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
東京都立中部総合精神保健福祉センター	東京都立松沢病院 昭和大学附属烏山病院	○ ○	アパリクリニック 慈友クリニック 洗足心療内科クリニック 金杉クリニック	○ ○ × ×
東京都立多摩総合精神保健福祉センター	駒木野病院 井之頭病院 桜ヶ丘記念病院 よしの病院 高月病院 東京高尾病院	○ ○ ○ ○ ○ ×		
川崎市精神保健福祉センター			沼田クリニック	×

センター名	病院名一覧	p有無	診療所名一覧	p有無
神奈川県精神保健福祉センター	独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター (神奈川県立精神医療センター) 清川遠寿病院 みくるべ病院	○ ○ × ○		
横浜市こころの健康相談センター	神奈川県立精神医療センター 神奈川病院 (独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター)	○ ○ ○	大石クリニック まこと心のクリニック 関内メンタルクリニック 寿診療所	○ × × ×
新潟市こころの健康センター	河渡病院	○	かとう心療内科クリニック ささえ愛よろずクリニック	× ×
山梨県立精神保健福祉センター	県立北病院 住吉病院	○ ○		
長野県精神保健福祉センター	こころの医療センター駒ヶ根 千曲荘病院 飯田病院 城西病院 北アルプス医療センターあづみ病院	○ × × × ×		
岐阜県精神保健福祉センター	各務原病院 養南病院	○ ○		
静岡県精神保健福祉センター	聖明病院 服部病院	○ ○	(マリアの丘クリニック) 4	○
静岡市こころの健康センター			マリアの丘クリニック	○
愛知県精神保健福祉センター	刈谷病院 犬山病院 桶狭間病院こころのケアセンター 共和病院 南豊田病院 可知記念病院	○ ○ ○ ○ ○ ○		
名古屋市精神保健福祉センター	八事病院	○	西山クリニック	○
三重県こころの健康センター	三重県立こころの医療センター 国立病院機構 榑原病院	○ ○	かすみがうらクリニック おおごしクリニック	○ ×
滋賀県立精神保健福祉センター	滋賀県立精神医療センター びわこ病院	○ ○		
富山県心の健康センター	谷野呉山病院	○	アイ・クリニック	○
石川県こころの健康センター	加賀こころの病院 県立高松病院 松原病院	○ ○ ○		





センター名	病院名一覧	p有無	診療所名一覧	p有無
広島市精神保健福祉センター	瀬野川病院 草津病院	○ ○		
山口県精神保健福祉センター	山口県立こころの医療センター 高嶺病院	○ ○		
徳島県精神保健福祉センター	藍里病院	○	あいざとパティオクリニック	×
香川県精神保健福祉センター	三光病院	○		
愛媛県心と体の健康センター	松風病院 西条道前病院 正光会今治病院 和ホスピタル 堀江病院 松山記念病院 久米病院 愛媛生協病院 くじら病院 双岩病院 正光会宇和島病院	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	みやもとクリニック 兵頭クリニック	○ ○
高知県立精神保健福祉センター	海辺の社ホスピタル 岡豊病院 下司病院	○ ○ ○		
福岡県精神保健福祉センター	福岡県立精神医療センター太宰府病院 おおりん病院 回生病院 一本松すずかけ病院 行橋記念病院 のぞえ総合心療病院 乙金病院 三池病院	○ × ○ ○ × × × ×		
北九州市立精神保健福祉センター	新門司病院 門司松ヶ江病院 門司田野浦病院 平尾台病院 松尾病院 八幡厚生病院	○ ○ ○ ○ ○ ○		
福岡市精神保健福祉センター	医療法人社団 飯盛会 倉光病院 医療法人優なぎ会 雁の巣病院	○ ○		
佐賀県精神保健福祉センター	肥前精神医療センター 森本病院	○ ○	多布施クリニック	○

センター名	病院名一覧	p 有無	診療所名一覧	p 有無
長崎県 長崎こども・女性・障害者支援センター	西脇病院 道ノ尾病院 三和中央病院 真珠園療養所 あきやま病院	○ ○ ○ ○ ○		
熊本県精神保健福祉センター	あおば病院 有働病院 菊池有働病院 菊陽病院 酒井病院 益城病院 松田病院 吉田病院	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		
熊本市こころの健康センター	向陽台病院 こころの医療センター 明生病院	○ ○ ○		
大分県こころとからの相談支援センター	大分丘の上病院 鶴見台病院 山本病院 大分友愛病院 帆秋病院 杵築オレンジ病院	○ ○ ○ ○ ○ ×	河村クリニック 竹下粧子クリニック	○ ○
宮崎県精神保健福祉センター	大悟病院	○		
鹿児島県精神保健福祉センター	鹿児島県立始良病院 三州脇田丘病院 谷山病院 森口病院 メンタルホスピタル大隅 指宿竹本病院 奄美病院	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		
沖縄県立総合精神保健福祉センター	糸満清明病院 琉球病院	○ ○		

図表 20 所管圏域のアルコール専門医療機関数

センター名		病院数		診療所数		合計	
		( ) 内は、そのうちアルコール治療プログラムがある機関数					
1	北海道立精神保健福祉センター	15	(15)	2.5	(1.5)	17.5	(16.5)
2	札幌こころのセンター（札幌市精神保健福祉センター）	9	(3)	18.5	(2.5)	27.5	(5.5)
3	青森県立精神保健福祉センター	4	(0)	0		4	(0)
4	岩手県精神保健福祉センター	7	(7)	0		7	(7)
5	宮城県精神保健福祉センター	0.5	(0.5)	0		0.5	(0.5)
6	仙台市精神保健福祉総合センター	0.5	(0.5)	1	(1)	1.5	(1.5)
7	秋田県精神保健福祉センター なし1	0		0		0	
8	山形県精神保健福祉センター	6	(5)	0		6	(5)
9	福島県精神保健福祉センター なし2	0		0		0	
<b>北海道・東北ブロック 9センター 小計</b>		<b>42</b>	<b>(31)</b>	<b>22</b>	<b>(5)</b>	<b>64</b>	<b>(36)</b>
10	茨城県精神保健福祉センター	2	(2)	0		2	(2)
11	栃木県精神保健福祉センター	1	(1)	0		1	(1)
12	群馬県こころの健康センター	1	(1)	0		1	(1)
13	埼玉県メンタルヘルスセンター（埼玉県立精神保健福祉センター）	4.5	(3.5)	1	(0.5)	5.5	(4)
14	さいたま市こころの健康センター	0.5	(0.5)	1	(0.5)	1.5	(1)
15	千葉県精神保健福祉センター	2.5	(2.5)	0		2.5	(2.5)
16	千葉市こころの健康センター	0.5	(0.5)	1	(1)	1.5	(1.5)
17	東京都立精神保健福祉センター	2	(2)	8	(8)	10	(10)
18	東京都立中部総合精神保健福祉センター	2	(2)	4	(2)	6	(4)
19	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	7	(5)	1		8	(5)
20	川崎市精神保健福祉センター	0	(0)	1		1	(0)
21	神奈川県精神保健福祉センター	3	(2)	0		3	(2)
22	横浜市こころの健康相談センター	2	(2)	4	(1)	6	(3)
23	相模原市精神保健福祉センター 名無1	2		2		4	(0)
24	新潟県精神保健福祉センター 名無2	1		1		2	
25	新潟市こころの健康センター	1	(1)	2		3	(1)
26	山梨県立精神保健福祉センター	2	(2)	0		2	(2)
27	長野県精神保健福祉センター	5	(1)	0		5	(1)
<b>関東・甲信越ブロック 18センター小計</b>		<b>39</b>	<b>(28)</b>	<b>26</b>	<b>(13)</b>	<b>65</b>	<b>(41)</b>
28	岐阜県精神保健福祉センター	2	(2)	0		2	(2)
29	静岡県精神保健福祉センター	2	(2)	0.5	(0.5)	2.5	(2.5)
30	静岡市こころの健康センター	0		0.5	(0.5)	0.5	(0.5)
31	浜松市精神保健福祉センター 名無3	1		1		2	
32	愛知県精神保健福祉センター	6	(5)	0		6	(5)
33	名古屋市精神保健福祉センター	2	(1)	1	(1)	3	(2)
34	三重県こころの健康センター	2	(2)	2	(1)	4	(3)
35	滋賀県立精神保健福祉センター	2	(2)	0		2	(2)

センター名		病院数		診療所数		合計	
		( ) 内は、そのうちアルコール治療プログラムがある機関数					
36	富山県心の健康センター	1	(1)	1	(1)	2	(2)
37	石川県こころの健康センター	3	(3)	0		3	(3)
38	福井県総合福祉相談所	1	(1)	0		1	(1)
39	京都府精神保健福祉総合センター なし 3	0		0		0	
40	京都市こころの健康増進センター	1	(1)	8	(1)	9	(2)
41	大阪府こころの健康総合センター	17.5	(4.5)	62	(6)	79.5	(10.5)
42	大阪市こころの健康センター 名無 4	0		3		3	
43	堺市こころの健康センター	0.5	(0.5)	0		0.5	(0.5)
44	兵庫県精神保健福祉センター	4	(4)	1	(1)	5	(5)
45	神戸市こころの健康センター	6	(3)	11	(2)	17	(5)
46	奈良県精神保健福祉センター	0		2	(2)	2	(2)
47	和歌山県精神保健福祉センター	2	(1)	0		2	(1)
<b>中部・近畿ブロック 20センター 小計</b>		<b>53</b>	<b>(33)</b>	<b>93</b>	<b>(16)</b>	<b>146</b>	<b>(49)</b>
48	鳥取県立精神保健福祉センター	1	(1)	0		1	(1)
49	島根県立心と体の相談センター 名無 5	8		0		8	
50	岡山県精神保健福祉センター	3	(3)	0		3	(3)
51	岡山市こころの健康センター	3	(3)	2		5	(3)
52	広島県立総合精神保健福祉センター 名無 6	16		6		22	
53	広島市精神保健福祉センター	2	(2)	0		2	(2)
54	山口県精神保健福祉センター	2	(2)	0		2	(2)
55	徳島県精神保健福祉センター	1	(1)	1		2	(1)
56	香川県精神保健福祉センター	1	(1)	0		1	(1)
57	愛媛県心と体の健康センター	11	(11)	2	(2)	13	(13)
58	高知県立精神保健福祉センター	3	(3)	0		3	(3)
<b>中国・四国ブロック 11センター 小計</b>		<b>51</b>	<b>(27)</b>	<b>11</b>	<b>(2)</b>	<b>62</b>	<b>(29)</b>
59	福岡県精神保健福祉センター	8	(3)	0		8	(3)
60	北九州市立精神保健福祉センター	6	(6)	0		6	(6)
61	福岡市精神保健福祉センター	2	(2)	0		2	(2)
62	佐賀県精神保健福祉センター	4	(2)	1	(1)	5	(3)
63	長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター	5	(5)	0		5	(5)
64	熊本県精神保健福祉センター	13	(8)	0		13	(8)
65	熊本市こころの健康センター	3	(3)	0		3	(3)
66	大分県こころとからだの相談支援センター	7	(5)	3	(2)	10	(7)
67	宮崎県精神保健福祉センター	1	(1)	0		1	(1)
68	鹿児島県精神保健福祉センター	7	(7)	0		7	(7)
69	沖縄県立総合精神保健福祉センター	2	(2)	0		2	(2)
<b>九州ブロック 11センター 小計</b>		<b>58</b>	<b>(44)</b>	<b>4</b>	<b>(3)</b>	<b>62</b>	<b>(47)</b>
<b>合計</b>		<b>243</b>	<b>(163)</b>	<b>156</b>	<b>(39)</b>	<b>399</b>	<b>(202)</b>

※調査 1-3 に記載されていた箇所数、都道府県と政令指定都市が同機関をあげている場合は、各 0.5 とカウントしている  
 ※所管圏域にアルコール専門医療機関が「ない」と回答した場合は病院数、診療所数ともに 0 と転記している  
 ※アルコール治療プログラムがある機関数は、公表可能として具体的にあげられた病院名、診療所名において、「アルコール治療プログラムがある」に○があった機関をカウントした結果である